

しいの実だより

6月号

2020年 5月15日発行 第34号

『褒める』って難しい…

松林 孝典

子どもたちにとって、褒められてマイナスになることはないのですが、褒めてもなかなかプラスに働かないことも多いように感じます。自己肯定感を育てたり、物事に対する意欲を高めたりするには上手く褒めてあげたいですね。園の中でも、褒め方をもっと意識していかなければと感じることがあります。

この前、自分から「おはよう！」と元気に挨拶してくれたお子さんに対して、すごいと思い「おはよう。偉いね！」と返しました。あー、間違えた。「あいさつ上手に言えたね」だったかなあ。振り返るとよくやっています。「Aちゃん、すごいね」「Bくん、カッコいい」など、何がすごくて、何がカッコ良かったのか伝わるように、具体的に褒めてあげないとですね。「〇〇できたの、すごいね」「〇〇言えたの、カッコ良かったよ」みたいに伸ばしてあげたい行動を具体的に褒められるといいですね。

また、一番難しいって感じるのが、子どもたちが褒められて嬉しいって感じること。大人にやらされたことを褒められても嬉しくないんですよ。私たちもそうですが、強制的にやらされたことを褒められるより、自分で気づいてやったこと、やってみようと思ってチャレンジしたことを褒められた方が嬉しいし、次もやろうって思いますよね。

子どもたちが『やってみよう』と思えるような声かけ、環境づくり。そして、出来たときの上手な褒め方。更に、また次もやってみようという気持ち。こんな形ができていくといいなと思います。

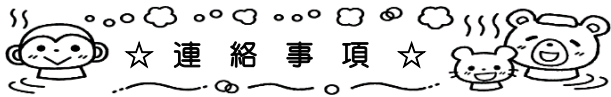
6月の予定



日	曜日	内容	日	曜日	内容
1	月		17	水	
2	火	尿検査提出日	18	木	
3	水		19	金	
4	木	♪ひまわり	20	土	
5	金		21	日	
6	土	※ 休園日	22	月	♪さくら
7	日		23	火	
8	月	※ 登園日	24	水	
9	火		25	木	
10	水		26	金	※ 休園日
11	木	♪りんご	27	土	
12	金	AM 合同リズム	28	日	
13	土		29	月	♪もも
14	日		30	火	
15	月		31	水	
16	火				

個人面談週間 (13:30 降園)

♪マークは、リトミックを表わします



☆面談週間の変更について☆

マチコミメールでお知らせしましたが、5月に行なう予定だった面談が6月8日(月)～6月19日(金)に変更になりました。降園時間が異なりますので、ご確認ください。面談をご希望の方は5月中に担任までお伝えください。

☆水遊びについて☆

そろそろ暑くなってきました。園庭などで水を使った遊びをする機会が増えてきます。実施方法は後日お知らせしますが、毎日おたより帳に体調、シャワーの可否を忘れずにご記入ください。また、バスタオルや着替えもご用意ください。

☆コロナによる中止☆

- ・6日(土) 太陽の家まつり
- ・個人交流 ・集団交流 (詳細は決まり次第お伝えします。)



～しいの実遊び紹介～

「お家で出来ること教えてください！」という声を多くいただきます。しいの実学園の活動を少しご紹介します(お掃除が大変になったらごめんなさい)

★新聞紙 ⇒ 細かくちぎったり、丸めて投げたり、細長くして「刀」や、穴を開けて被って「洋服」にしたり。3～4人で囲ってウチワで扇ぐと、天井高く舞い上がって大喜び!

★小麦粉粘土 ⇒ 小麦粉に少しずつ水を足してこねます。手に付かないくらいのもから、しっかり手に付くものまで調整可能。食紅などを混ぜると、カラフル粘土に変わります。(粉に混ぜておくと、キレイに混ざります。)

★片栗粉粘土 ⇒ 大き目の缶などに粉を入れ、少しずつ水を足していきます。音がする程固く握ったり、固まったと思ったら流れてしまったり、ちょっと不思議な感触を味わえます。色を加えたい時は、粉に食紅を混ぜておくと、水を入れる時に色がいきなり変わり、楽しい

ですよ!

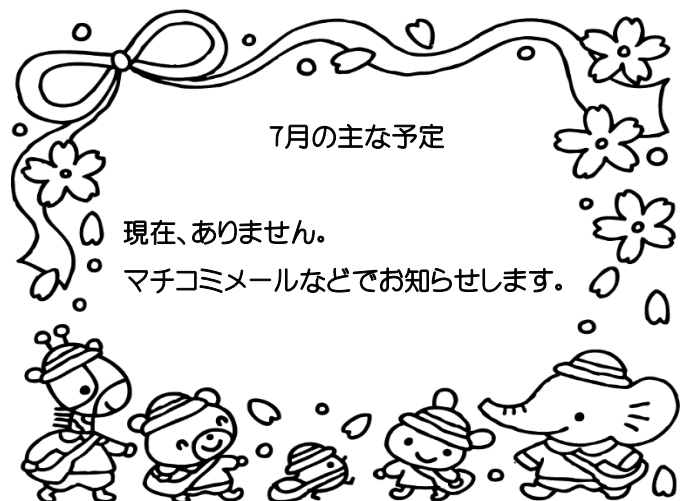
★のりまき ⇒ お布団や大き目のバスタオルなどでお子さんの身体をのり巻きのように包み込み、巻きます。「♪出ておいで」などの歌を唄って、お子さんが身体を使って自分でのり巻きの中から出てくるのを待ちます。ポイントは、手や足を使わずに、身体をひねったり回転させたりして出てくるので、結構大変。「やっと出られた!」の達成感を感じることも出来ます。始めは易しく、徐々に固めにするの良いですよ。

☆新コーナー☆～しいの実クイズ～

しいの実職員の後ろ姿クイズです!

この人は誰でしょう?

ヒント:いっぱいお話しする人です。



しいの実だより 第34号

発行日2020年5月15日

発行者 社会福祉法人光友会 太陽の家しいの実学園

編集委員 前田 四倉 川上